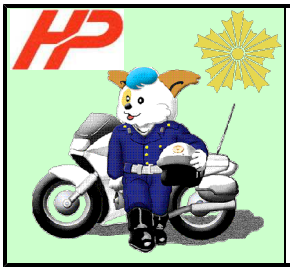

深川交通安全情報

ストップ・ザ・交通事故

令和６年３月６日
深　川　警　察　署
交　　通　　課
Ｒ６年　第１１号

シートベルトは全席着用！

令和元年～令和5年までの5年間で、北海道内において発生した交通事故死者のうち、四輪乗用車中死者のシートベルト着用・非着用状況、非着用死者の生存可能性状況は、下のとおりになります。

※過去5年間の交通事故死者数　662人中

運転者

	人数
シートベルト対象者	251人
シートベルト非着用	100人
生存可能死者	60人

→非着用者の60.0％が生存可能性あり

助手席

	人数
シートベルト対象者	25人
シートベルト非着用	6人
生存可能死者	4人

→非着用者の66.7％が生存可能性あり

後部席ほか

	人数
シートベルト対象者	44人
シートベルト非着用	27人
生存可能死者	22人

→非着用者の81.5％が生存可能性あり

○　車が衝突すると、車内に固定されていない物や人はすべて、それまでの速度で衝突した方向へ投げ出されます。
　大人が手足で支えきれるのは150kg前後、時速にすると7kmほどの衝撃が限界といわれています。
　まして時速40km、50kmでは到底支えきれません。

○　シートベルトで、年間10人を超える命が救えた可能性があります。
　車に乗ったら同乗者全員が、まず最初にシートベルトを着用する習慣を身につけてください。

～めざせ　安全で安心な北海道～